OLYMPUS

ボイストレック

VN-3600
VN-900

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、
製品を正しく安全にお使い下さい。
お読みになったあとは、いつでも見られる
ところに必ず保管して下さい。

失敗のない録音をするために
試し録りをしてください。

主な特長

- 3 種類（HQ、SP、LP）の録音モードを選択できます。
- 音声起動録音機能（VCVA）によりメモリーを節約できます。
- 4 つのフォルダーそれぞれに最大 100 件のメッセージ録音が可能です。
- 集中ボタンと液晶表示で簡単操作が可能です。

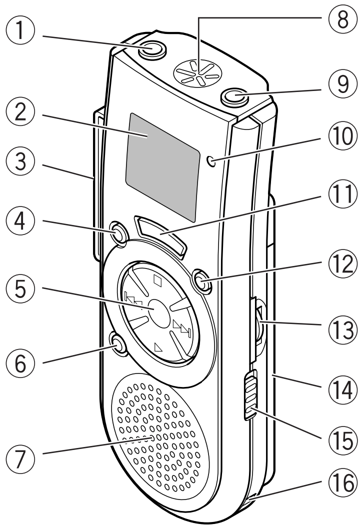
保証書

本書は、本書記載内容で無料修理を行なうことをお約束するものです。お買い上げの日から 1 年以内に故障した場合は本書をご提示の上お買い上げの販売店または当社サービスステーションに修理をご依頼ください。

	無料修理保証期間	部品代	修理工料
本体	1 年	無料	
品名	ボイストレック	型名	VN-
ボディーNo.			
お買い上げ日	年 月 日		
お客様	住所 〒 TEL 氏名 様	無効	
販売店名			

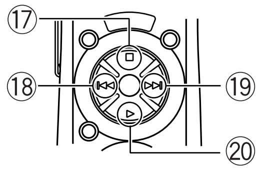
D1-2829-03

各部のなまえ



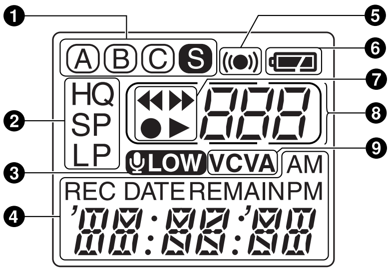
① イヤホンジャック
② ディスプレイ（液晶表示パネル）
③ クリップ
④ 表示ボタン
⑤ 集中ボタン
⑥ 消去ボタン
⑦ 内蔵スピーカー
⑧ マイク
⑨ マイクジャック
⑩ 録音 / 再生表示ランプ（VN-3600）
　録音表示ランプ（VN-900）
⑪ 録音ボタン
⑫ メニュー／フォルダーボタン
⑬ 音量つまみ
⑭ 電池ぶた
⑮ ホールドスイッチ
⑯ ストラップ取り付け部

集中ボタン



⑰ 停止ボタン
⑱ 早戻し/－ボタン（選択）
⑲ 早送り/＋ボタン（選択）
⑳ 再生ボタン（決定）

ディスプレイ（液晶表示パネル）について

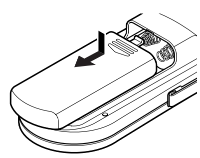


❶ フォルダー表示
❷ 録音モード表示
❸ マイク感度表示（LOW）
❹ 現在の日付時刻、録音日付時刻（REC DATE）、録音経過時間、録音可能時間（REMAIN）、メニュー表示
❺ アラーム表示
❻ 電池残量表示
❼ 早戻し ◀◀、早送り ▶▶、録音 ●、再生 ▶ 表示
❽ ファイル番号
❾ 音声起動録音表示（VCVA）

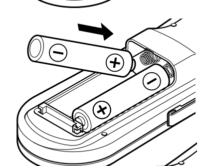
省電力機能について

停止状態のまま 60 分以上経過すると、ディスプレイ表示が消え、省電力モードになります。省電力モードを解除するには、いずれかのボタンを押してください。

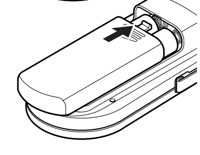
乾電池を入れる



1 電池ぶたを上から軽く押しながら、スライドさせて開ける。



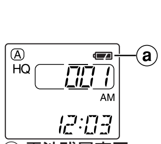
2 単4型乾電池(2本)の⊕と⊖を正しい向きで入れる。



3 電池ぶたを完全に閉める。

ディスプレイの「時」表示が点滅し、日付･時刻の設定画面になります。（「日付･時刻を合わせる」を参照）

乾電池を交換するめやす



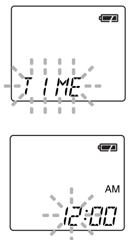
ⓐ 電池残量表示

ディスプレイの電池残量表示に が表示されたら、本機を停止して、早めに 2 本とも新しい電池に交換してください。
が点灯したときは動作が停止し、操作できなくなります。
本機は 1 時間ごとに、またホールドスイッチをホールド側にしたときに自動的にその時点の各種設定を記憶します。電池の交換をするときは最新の設定を保持するために、ホールドスイッチをホールド側にすることをおすすめします。

日付・時刻を合わせる（TIME）

日付と時刻を合わせておくと「いつ録音した」という情報がファイルごとに記録されます。録音したファイルの管理を容易にするために、あらかじめ合わせておくことをおすすめします。またＳフォルダーのファイル管理（「**フォルダーについて**」を参照)、ファイルアラーム再生(「**ファイルアラーム再生を使う**」を参照) やスケジュールアラーム再生 (「**スケジュールファイルアラーム再生を使う**」を参照）を行うときに必要です。

> ご購入後初めてお使いになるときや、電池を交換したときは、自動的に「時」表示が点滅します。手順４以降から設定してください。



1 **メニュー/フォルダーボタンを1秒以上押す**

2 **早送り/+または早戻し/－ボタンを押して日付･時刻の設定画面を選ぶ**

「TIME」が点滅します。

3 **再生(決定)ボタンを押す**

「時」表示が点滅し、日付･時刻の設定を始めます。

4 **早送り/+または早戻し/－ボタンを押して｢時｣を選ぶ**

5 **再生(決定)ボタンを押して｢時｣を決める**

「分」表示が点滅します。

以下同じように｢分｣｢年｣｢月｣｢日｣の順に設定します。

6 **｢日｣を設定したあと、停止ボタンを押す**

日付･時刻の設定を完了します。

- 「時」「分」の設定中、表示ボタンを押すたびに、AM、PM表示と24時間表示が切り替わります。

(午後５時23分表示例)

PM 5:23 ⟷ 17:23
(初期設定)

- 「年」「月」「日」の設定中、表示ボタンを押すたびに、「年」「月」「日」表示の順序が切り替わります。

(西暦2001年２月14日表示例)

→ 2. 14'01 → 14. 2'01 → '01. 2. 14 ─┐
(初期設定)

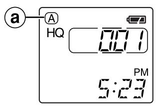
- 停止状態で表示ボタンを押すたびに、時刻→録音可能時間→日付→時刻・・・の順に表示が切り替わります（A, B, C フォルダーのみ）。これ以降、停止状態になると設定した表示になります。

ご注意

- 設定中に３分間操作をしないと日付・時刻の設定モードを終了し、設定が無効となります。
- 設定中に停止ボタンを押すと、日付・時刻の設定モードを終了します。

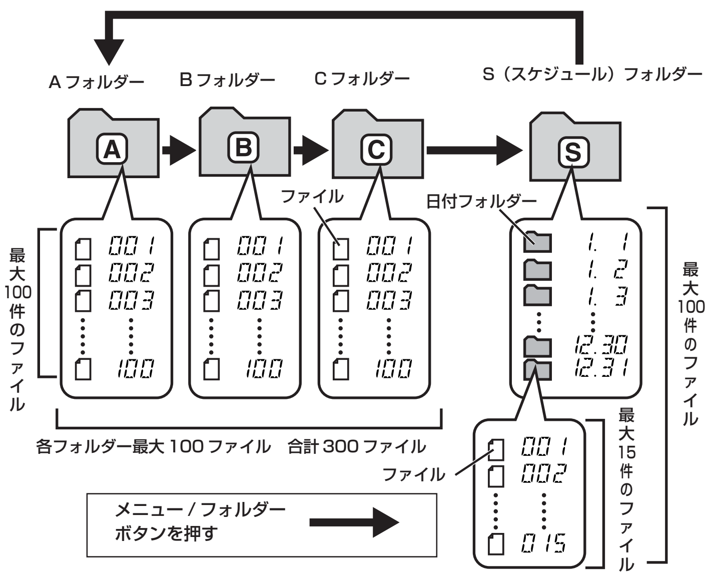
フォルダーについて

本機には｢A｣､｢B｣､｢C｣､｢S｣の４つのフォルダーがあります。フォルダーを切り替えるには停止状態で、メニュー／フォルダーボタンを押します。押すたびに、「A」→「B」→「C」→「S」→「A」・・・の順にフォルダーが切り替わります。



ⓐ 現在のフォルダー

- A、B、Cフォルダー
  録音した音声は１件ごとに「ファイル」として保存されます。フォルダーを使いファイルを分類すると、あとで目的のファイルを探すときに便利です。各フォルダーには、最大で100件ずつのファイルを録音できます。
- S（スケジュール）フォルダー
  このフォルダー内には１月１日から１２月３１日までの日付フォルダー＊があります。日付ごとに最大で１５件の録音ができ、その日の予定を録音するなどスケジュール管理に便利です。日付フォルダーを切り替えるには、Ｓフォルダーを選んだあとに、停止状態で早送り／＋または早戻し／－ボタンを押します。Ｓフォルダートータルでは、最大で100件のファイルを録音できます。
  ＊日付フォルダーは「年」を設定することはできません。



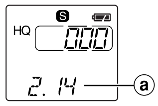
録音する（REC）

本機は、新しく録音した音声が、自動的にファイルの最後に記録されます。

1 **メニュー/フォルダーボタンを押してフォルダー(A､B､CまたはS)を選ぶ**

Sフォルダーを選んだ場合は今日の日付が表示されます。

A､B､Cフォルダーの場合は手順3へ進みます。



ⓐ スケジュール録音したい日付

2 **Sフォルダーを選んだ場合､早送り/＋または早戻し/－ボタンを押してスケジュール録音したい日付フォルダーを選ぶ**

3 **録音モードを設定する**

(｢録音モードをかえる｣を参照)

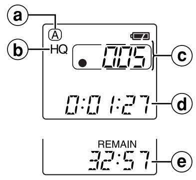
4 **マイクモードを設定する**

(｢マイクモードをかえる｣を参照)

5 **録音ボタンを押す**

録音/再生表示ランプが点灯し､録音を始めます。

- 会議などの録音時、本機をテーブルに直接置くと、テーブルの振動を拾いやすくなるので、本機とテーブルの間にノートなどを敷くとよりクリアに録音されます。
- 録音中は録音 / 再生表示ランプが赤色に点灯します。
- 表示ボタンを押すたびに､録音経過時間と録音可能時間(REMAIN)が切り替わります。



ⓐ フォルダー
ⓑ 録音モード
ⓒ ファイル番号
ⓓ 録音経過時間
ⓔ 録音可能時間 (REMAIN)

6 **停止ボタンを押す**

録音を終了し､停止状態になります。

ご注意

- 録音可能時間が5分以下になると､録音可能時間が表示され､表示ボタンを押しても録音経過時間に切り替わりません。
- 録音可能時間が１分以下になると、録音 / 再生表示ランプが点滅します。
- ディスプレイに「FULL」と表示されたら、録音ができません。不要なファイルを消去してから録音してください。(「消去する－A、B、C フォルダーの場合」または「消去する－S フォルダーの場合」を参照)
- スケジュール録音は「年」を設定することはできません。

録音を一時停止するには

一時停止する

録音中に録音ボタンを押します。➡ ディスプレイの「PAUSE」と録音 / 再生表示ランプが点滅します。

録音を再開する

録音ボタンをもう一度押します。➡ 一時停止したところから録音を再開します。

ご注意

録音一時停止のまま 10 分以上経過すると停止状態になります。

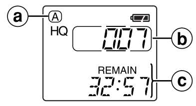
録音可能時間を知りたいとき

停止状態で表示ボタンを押します。

フォルダーごとのファイル総数を知りたいとき

停止状態で停止ボタンを押すと､押している間フォルダー内のファイル総数を表示します。

S フォルダーは、S フォルダー内のファイル総数を表示します。



ⓐ 現在のフォルダー
ⓑ 現在のフォルダーのファイル総数
ⓒ 録音可能時間

再生する（PLAY）

録音した音声はファイルナンバーまたは録音した日付で探して、一発再生。

1 **メニュー/フォルダーボタンを押して､フォルダー(A､B､CまたはS)を選ぶ**

2 **早送り/＋または早戻し/－ボタンを押して再生したいファイルを選ぶ**

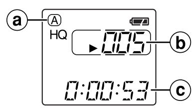
Sフォルダーの場合は､再生したい日付フォルダーを選びます。*

* 早送り / ＋または早戻し / －ボタンを **1 秒以上**押すと、録音されている日付まで移動して停止します。

3 **再生ボタンを押して再生を始める**

再生経過時間**が表示されます。

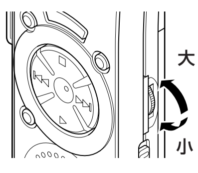
＊＊ 再生中に表示ボタンを押すたびに、再生経過時間→再生残り時間→ファイルを録音した年月日→ファイルを録音した時刻→再生経過時間・・・の順に表示が切り替わります。



ⓐ 現在のフォルダー
ⓑ ファイル番号
ⓒ 再生経過時間 **

4 **音量つまみを調節して聞きやすい音量にする**

再生中は録音 / 再生表示ランプが緑色に点灯します（VN-3600のみ）。



ご注意

Sフォルダーは日付フォルダーに録音されたファイルを連続してすべて再生します。ただし、スケジュール録音直後の再生は、今録音したファイルのみ再生されます。

再生を途中で止めるには

再生を停止する

停止ボタンを押します。➡ 今再生していたファイルの途中で停止します。

再生を再開する

再生ボタンを押します。➡ 停止していたところから再生を開始します。

その他の操作	操作	解除するには
早聞き再生	停止状態、再生中に再生ボタンを１秒以上押す	再生ボタンを押す ➡ 通常の再生に戻ります。
早送り	再生中に早送り／＋ボタンを押し続ける	早送り／＋ボタンから手を離す ➡ その位置から再生をします。
早戻し	再生中に早戻し／－ボタンを押し続ける	早戻し／－ボタンから手を離す ➡ その位置から再生をします。

- 早聞き再生すると、ディスプレイに「F-PLAY」と表示され、通常の再生速度の 1.3 倍の速さで再生します。
- 早聞き再生中に停止ボタンを押すか、ファイルの終わりまで進むと、停止状態になります。次のファイルの再生は通常の再生速度に戻ります。
- 早送り、早戻し中は音は出ません。
- 早送り中にファイルの終わりまで進むと、一時停止します。さらに押し続けると早送りを続けます。
- 早戻し中にファイルの先頭まで進むと、一時停止します。さらに押し続けると早戻しを続けます。

ファイルの頭出しをするには

停止状態*、再生中、早聞き再生中に早送り/＋または早戻し/－ボタンを押す

押すたびに、次または前のファイルの頭出しをします。

＊ S フォルダーは停止状態でファイルの頭出しはできません。

ご注意

- 再生中または早聞き再生中に頭出しをすると、ファイルの先頭から再生または早聞き再生します。
- A、B、C の各フォルダーは停止状態で早送り／＋または早戻し／－ボタンを押し続けると、頭出しを連続して行います。このときディスプレイの「SKIP」が点滅します。

イヤホンで聞くときは *（市販のモノラルイヤホンをご使用ください）

イヤホンジャックにイヤホンを接続して聞くことができます。

* イヤホンを接続するとスピーカーから音はでません。また、再生はモノラルになります。

ご注意

イヤホンで聞くときは音量をあまり上げないでください。聴覚障害、聴力低下を引き起こす恐れがあります。

消去する（ERASE）
- A、B、C フォルダーの場合

不要になったファイルを簡単に消すことができます。消去したファイル以降のファイル番号は自動的に繰り上がります。

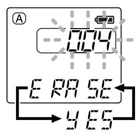
ファイルを 1 件ずつ消去する場合

1 **メニュー/フォルダーボタンを押してA、B、Cフォルダーのいずれかを選ぶ**

2 **早送り/＋または早戻し/－ボタンを押して消去したいファイルを選ぶ**

3 **消去ボタンを押す**

ファイル番号が点滅し、「ERASE」と「YES」が交互に8秒間表示されます。
8秒間操作をしないと、解除され停止状態になります。



4 **もう一度消去ボタンを押す**

ファイルが消去されます。

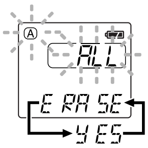
ファイルの再生中でもファイルを消去できます。

フォルダー内のすべてのファイルを消去する場合

1 **メニュー/フォルダーボタンを押してA、B、Cフォルダーのいずれかを選ぶ**

2 **消去ボタンを2秒以上押す**

フォルダー名と「ALL」が点滅し、「ERASE」と「YES」の文字が交互に8秒間表示されます。
8秒間操作をしないと、解除され停止状態になります。



3 **もう一度消去ボタンを押す**

フォルダー内のファイルすべてが消去されます。

消去する - S フォルダーの場合

日付フォルダー内の 1 件のファイルを消去する場合

1 **メニュー/フォルダーボタンを押してSフォルダーを選ぶ**

2 **早送り/＋または早戻し/－ボタンを押して消去したいファイルがある日付フォルダーを選ぶ**

3 **再生ボタンを押す**

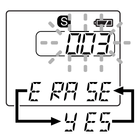
日付フォルダーに記録されたファイルの再生を始めます。

4 **早送り/＋または早戻し/－ボタンを押して消去したいファイルを選ぶ**

5 **停止ボタンを押す**

6 **消去ボタンを押す**

ファイル番号が点滅し、「ERASE」と「YES」の文字が交互に8秒間表示されます。
8秒間操作をしないと、解除され停止状態になります。



7 **もう一度消去ボタンを押す**

ファイルが消去されます。

消去したファイル以降のファイル番号は自動的に繰り上がります。

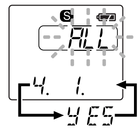
日付フォルダー内のすべてのファイルを消去する場合

1 **メニュー/フォルダーボタンを押してSフォルダーを選ぶ**

2 **早送り/＋または早戻し/－ボタンを押して消去したい日付を選ぶ**

3 **消去ボタンを2秒以上押す**

「ALL」が点滅し、選択した日付と「YES」の文字が交互に8秒間表示されます。
8秒間操作をしないと、解除され停止状態になります。



4 **もう一度消去ボタンを押す**

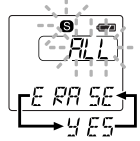
選んだ日付フォルダー内のファイルすべてが消去されます。

S フォルダー内のすべてのファイルを消去する場合

1 **メニュー/フォルダーボタンを押してフォルダーSを選ぶ**

2 **消去ボタンを4秒以上押す**

Sフォルダー表示と「ALL」が点滅し、「ERASE」と「YES」の文字が交互に8秒間表示されます。
8秒間操作をしないと、解除され停止状態になります。



3 **もう一度消去ボタンを押す**

Sフォルダー内のファイルすべてが消去されます。

録音モードをかえる（MOdE）

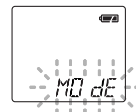
録音モードは、HQ（高音質録音）、SP（標準録音）、LP（長時間録音）から選ぶことができます。

	VN-3600	VN-900
HQ モード	約 91 分	約 22 分
SP モード	約 137 分	約 33 分
LP モード	約 364 分	約 90 分

- 表の録音時間は1件のファイルを連続して録音した時間です。複数のファイルを録音すると録音時間がこれより短くなることがあります。(録音可能時間および録音時間表示はめやすとしてお使いください。)

1 **メニュー/フォルダーボタンを1秒以上押す**

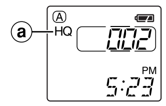
メニュー画面に入り、「MOdE」が点滅します。



2 **再生(決定)ボタンを押す**

3 **早送り/＋または早戻し/－ボタンを押して録音モードを選ぶ**

→ HQ ↔ SP ↔ LP ←
（初期設定）



ⓐ 現在の録音モード

4 **停止ボタンを押してメニュー画面を終了する**

ご注意

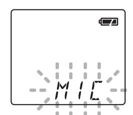
会議、講演会などの録音は、話し手の声や音響状態によりはっきりとした録音ができない場合があります。より良い音質で録音したい場合は、HQ、SPモードでの録音や、外部マイク（別売）などの使用をおすすめします。

マイクモードをかえる（MIC）

使用目的に合わせてマイクの感度を切り替えることができます。

1 **メニュー/フォルダーボタンを1秒以上押す**

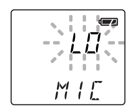
メニュー画面に入ります。



2 **早送り/＋または早戻し/－ボタンを押してマイクモードを選ぶ**

「MIC」が点滅します。

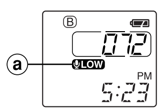
3 **再生(決定)ボタンを押す**



4 **早送り/＋または早戻し/－ボタンを押して「LO」または「HI」を選ぶ**

LO ..... 口述録音に適した通常感度モード

HI .... 周囲の音も録音できる高感度モード



ⓐ マイク感度表示

5 **停止ボタンを押してメニュー画面を終了する**

「LO」を選択すると、ディスプレイの LOW が点灯します。

ご注意

- 失敗のない録音を行うために、録音前に試し録りをして状況に適したマイクモードを選んでください。
- 「HI」を選んだときは高感度の特性を生かすため、録音モードをHQまたはSPに設定して録音することをおすすめします。
- 「HI」に設定すると、周囲の環境によって雑音が大きくなる場合があります。

外部マイクや他の機器から録音する

外部マイクや他の外部機器を接続し、音声を録音することができます。

マイクジャックに外部マイクや他の外部機器を接続する

使用目的に合わせてマイクなどのアクセサリー（別売）をご使用ください。

ご注意

- マイクジャックにマイクをつなぐと、内蔵マイクは動作しなくなります。
- 本機では入力レベルの調節はできません。外部機器を接続するときは、試し録りをして、外部機器の出力レベルを調節してください。

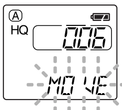
ファイルを移動する（MOVE）

A、B、Cの各フォルダーに録音したファイルを別のフォルダーに移動することができます。移動したファイルは移動先のフォルダーの一番最後に加えられます。

1 移動させたいファイルを選び、再生ボタンを押して再生する

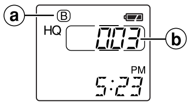
2 メニュー/フォルダーボタンを**1秒以上**押す

再生が停止し、ディスプレイの「MOVE」が点灯します。



3 早送り/＋または早戻し/－ボタンを押して移動先のフォルダーを選ぶ

移動先のフォルダーと移動後のファイル番号が点灯します。



ⓐ 移動先のフォルダー
ⓑ 移動先のファイル番号

4 再生（決定）ボタンを押す

ディスプレイに移動先のフォルダーとファイル番号が表示され、移動が完了します。

ご注意
- Sフォルダーからのファイル移動、またはSフォルダーへのファイル移動はできません。
- 移動先のフォルダーのファイル数が最大（100件）のときは、「FULL」と警告表示され、移動できません。

音声起動録音のしかた（VCVA）

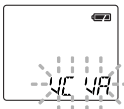
音声起動録音（VCVA）とは、音声を感知すると自動的に録音が始まり、音声が小さくなると自動的に録音を一時停止する機能です。会議中の長い沈黙など自動的にカットして録音することにより録音時間を節約することができます。

1 メニュー/フォルダーボタンを**1秒以上**押す

メニュー画面に入ります。

2 早送り/＋または早戻し/－ボタンを押して音声起動録音の設定画面を選ぶ

「VCVA」が点滅します。

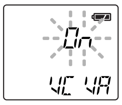


3 再生（決定）ボタンを押す

4 早送り/＋または早戻し/－ボタンを押して「On」または「OFF」を選ぶ

On･･･VCVA機能が働きます。

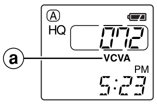
OFF･･･VCVA機能が解除されます。



5 停止ボタンを押してメニュー画面を終了する

6 録音ボタンを押して録音をする

- 音声を感知すると、自動的に録音が始まり、音声を感知しなくなると1秒後に自動的に録音を一時停止し、待機状態になります。
- 録音中は録音/再生表示ランプが点灯し、待機中は録音/再生表示ランプとディスプレイの「VCVA」が点滅します。



ⓐ 音声起動録音表示

ファイルアラーム再生を使う（ALARM）

ファイルアラーム再生とは設定した日時にアラーム音を鳴らし、あらかじめ設定した1件のファイルを再生する機能です。
ファイルアラーム再生は最大20件まで設定可能です。

1 アラーム再生したいファイルを選ぶ

2 メニュー/フォルダーボタンを**1秒以上**押す

3 早送り/＋または早戻し/－ボタンを押してファイルアラーム再生の設定画面を選ぶ

「ALARM」が点滅します。



4 再生（決定）ボタンを押す

「月」表示が点滅します。

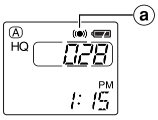
5 早送り/＋または早戻し/－ボタンを押して「月」を選ぶ

6 再生（決定）ボタンを押して「月」を決める

以下、同じように「日」「時」「分」を設定します。

7 停止ボタンを押してメニュー画面を終了する

設定時刻になると、ピッピッというアラーム音が5分間鳴り続けます。アラーム音が鳴っている間に表示ボタン以外のボタンを押すと、設定したファイル（1件）が再生されます。**ファイルの再生を止めたい場合は、停止ボタンを押してください。**



ⓐ アラーム表示

ご注意
- アラーム音が鳴ってから5分間いずれかのボタンを押さないと、アラーム音は自動的に止まります。このとき、設定したファイルは再生されません。
- ファイルアラーム再生を終了すると、設定は自動的に解除されます。
- 設定が20件以上の場合、または録音されたファイルがない場合は設定できません。
- ファイルアラーム再生は「年」の設定はできません。

設定したファイルアラーム再生を解除するには

1 「ファイルアラーム再生（ALARM）を使う」の手順1から4の操作をする

2 早送り/＋または早戻し/－ボタンを押して解除したい「月」を選ぶ

「月」表示が点滅します。

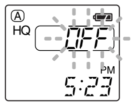
3 再生（決定）ボタンを押して「月」を決める

以下、同じように「日」「時」「分」を解除したい日時に設定します。

「分」を決めると「On」が点滅します。

4 早送り/＋または早戻し/－ボタンを押して「OFF」を選ぶ

ファイルアラーム再生の設定が解除されます。



5 停止ボタンを押してメニュー画面を終了する

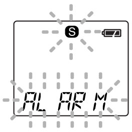
スケジュールアラーム再生を使う（ⓈALARM）

スケジュールアラーム再生とは毎日、設定された同じ時刻にアラーム音を鳴らし、その日の日付フォルダーに録音されているファイルすべてを再生する機能です。

1 メニュー/フォルダーボタンを**1秒以上**押す

2 早送り/＋または早戻し/－ボタンを押してスケジュールアラーム再生の設定画面を選ぶ

Sフォルダー表示と「ALARM」が点滅します。



3 再生（決定）ボタンを押す

4 早送り/＋または早戻し/－ボタンを押して「On」を選ぶ

5 再生（決定）ボタンを押す

「時」表示が点滅します。

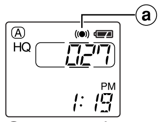
6 早送り/＋または早戻し/－ボタンを押して「時」を選ぶ

7 再生（決定）ボタンを押して「時」を決める

以下、同じように「分」を設定をします。

8 停止ボタンを押してメニュー画面を終了する

設定時刻になると、ピッピッというアラーム音が5分間鳴り続けます。アラーム音が鳴っている間に表示ボタン以外のボタンを押すと、その日の日付フォルダーに録音したファイルがすべて再生されます。**ファイルの再生を止めたい場合は、停止ボタンを押してください。**



ⓐ アラーム表示

ご注意
- アラーム音が鳴ってから5分間いずれかのボタンを押さないと、アラーム音は自動的に止まります。このとき、ファイルは再生されません。
- アラームは設定を「OFF」にしない限り毎日鳴ります。
- 日付フォルダーに録音されたファイルがない日はアラーム音のみ鳴ります。

設定したスケジュールアラーム再生を解除するには

1 「スケジュールアラーム再生（ⓈALARM）を使う」の手順1から3の操作をする

「On」が点滅します。

2 早送り/＋または早戻し/－ボタンを押して「OFF」を押す

ファイルアラーム再生の設定が解除されます。

3 停止ボタンを押してメニュー画面を終了する

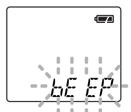
確認音について（bEEP）

本機はボタン操作を知らせたり、誤操作を警告したりするときに確認音が鳴ります。
確認音を出したくないときには鳴らないように設定できます。

1 メニュー/フォルダーボタンを**1秒以上**押す

2 早送り/＋または早戻し/－ボタンを押して確認音の設定画面を選ぶ

「bEEP」が点滅します。

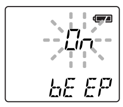


3 再生（決定）ボタンを押す

4 早送り/＋または早戻し/－ボタンを押して「On」または「OFF」を選ぶ

On･･･確認音が鳴ります。

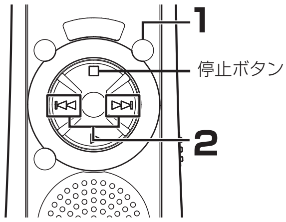
OFF･･･確認音は鳴りません。



5 停止ボタンを押してメニュー画面を終了する

ご注意
ファイルアラーム再生またはスケジュールアラーム再生が設定されている場合は、確認音の設定が「OFF」でも、設定時刻にアラーム音が鳴ります。

メニューの一覧



1 **停止状態でメニュー/フォルダーボタンを1秒以上押す。**

2 **早送り/+ または早戻し/− ボタンを押して設定するものを選ぶ。**
早送り/+ または早戻し/− ボタンを押すたびに切り替わります。

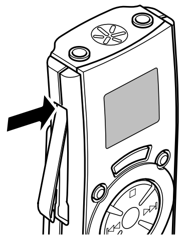
①	MO dE	録音モードの設定。HQ モード、SP モード、LP モードの切り替え
②	MIC	マイクモードの設定。HI モード、LO モードの切り替え
③	VC VA	音声起動録音モードの設定。On（実行）、OFF（解除）の切り替え
④	AL ARM	ファイルアラームの設定。On（実行）、OFF（解除）の切り替えと再生時刻の設定
⑤	S AL ARM	スケジュールアラームの設定。On（実行）、OFF（解除）の切り替えと再生時刻の設定
⑥	bE EP	確認音の設定。On（鳴らす）、OFF（鳴らさない）の切り替え
⑦	TIME	日付、時間の設定。「時」「分」「年」「月」「日」の順に設定します。

メニュー画面を終了するには

停止ボタンを押す

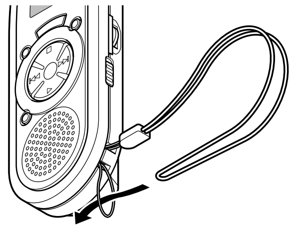
クリップとストラップについて

クリップの使いかた



- 矢印部分を押してご使用ください。
- クリップは無理に広げないようにしてください。破損することがあります。

ストラップの付けかた



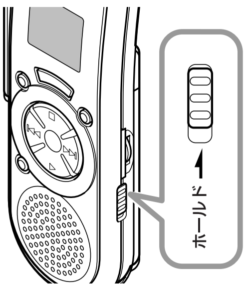
- 市販のストラップをご使用ください。

誤操作を防止する - ホールド（HOLD）機能

ホールドスイッチをホールド側にすると、その状態を保ち、他のボタン操作を受けつけません。カバンやポケットに入れたとき、誤ってボタンが押されても動作しないので、持ち運ぶときなどに便利です。
本機を使用するときは必ずホールドスイッチを解除してください。

ご注意

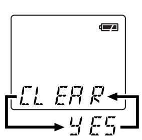
- 停止状態でホールドスイッチをホールド側にするとディスプレイが消灯します。消灯中にいずれかのボタンを押すと、約2秒間時刻が点滅しますが、動作しません。
- 再生状態でホールドスイッチをホールド側にすると、再生中のファイルが再生を終了した時点でディスプレイが消灯します。
- 再生状態でホールドスイッチをホールド側にしても、音量つまみによる音量調節はできます。
- 録音状態でホールドスイッチをホールド側にすると、録音可能時間がゼロになった時点で録音を終了し、ディスプレイが消灯します。
- ホールド中でもファイルアラーム再生やスケジュールアラーム再生の設定時刻になるとアラームが鳴り出します。このときはホールド中でもボタンの操作ができます。



お買い上げ時の状態に戻すには(CLEAR)

すべてのファイルが消去され、現在の日付・時刻や各種設定もすべてお買い上げ時の状態に戻ります。

1 **停止ボタンを押しながら消去ボタンを2秒以上押す**
「CLEAR」と「YES」が交互に8秒間表示されます。
8秒間操作をしないと、初期化が解除され、停止状態になります。



2 **もう一度消去ボタンを押す**
お買い上げ時の状態に戻り、日付･時刻の設定画面になります。

安全に正しくお使いいただくために

お読みになった後は、いつでも見られるように必ずお手元に保管してください。
- 安全に関する重要事項は、以下の表示と文章で示されます。あなたと他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぐために、必ず守ってください。
- 表示の意味は、次のようになっています。

⚠ 警告 この表示は、「誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容を示します。

⚠ 注意 この表示は、「誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される」内容を示します。

この記号は、決してしてはいけない「禁止」内容を表しています。図または文章で具体的な禁止内容を示します。

この記号は、必ず実行していただく「強制」内容を表しています。

電池について

⚠ 警告

本機に指定されてない電池を使わないでください。

充電できないアルカリ電池、リチウム電池などを充電しないでください。

火の中への投入、加熱、⊕と⊖極間のショート、分解をしないでください。

古い電池と新しい電池、種類、メーカーの異なる電池を使わないでください。

電池の極性（⊕と⊖）を逆に入れないでください。

電池は、液漏れ、発熱、発火、破裂する恐れがあります。
- 表面の被覆の破れた電池を使わないでください。
- 長期間使用しない時は、必ず電池を取り出して保管してください。
- 使用済みの電池は接点部分にテープを貼って絶縁し、一般廃棄物として各自治体の指示に従って廃棄してください。
- 使えなくなった電池は速やかにボイストレックから取り出してください。液漏れの恐れがあります。

電池は幼児・子供の手の届くところに置かないでください。
電池は幼児・子供が飲み込む恐れがあります。
万一飲み込んだ場合は、直ちに医師に相談してください。

⚠ 警告

万一、使用中に異常な音がする、異常に熱い、焦げ臭い、煙が出るなどの異常を感じたら、
① 火傷に注意しながら速やかに電池を抜いてください。
② お買い上げ店またはオリンパスサービスステーションへ修理に出してください。
放置すると火災や火傷の原因となります。

本機について

⚠ 警告

分解、修理、改造をしないでください。
感電やケガの恐れがあります。

⚠ 警告

操作前から、音量（ボリューム）を上げないでください。
聴覚障害、聴力低下を引き起こす恐れがあります。

車両（自転車、バイク、車など）の運転をしながら操作しないでください。
交通事故などの原因となります。

⚠ 警告

この製品を幼児、子供の手の届く範囲に放置しないでください。
幼児、子供の近くで使用する時は細心の注意を払い、不用意に製品から離れないでください。幼児、子供には警告・注意の内容の理解ができませんし、加えて以下のような事故の恐れがあります。
例えば
ー誤ってイヤホンコードを首に巻き付け、窒息する。
ー操作を誤りケガや感電事故などを起こす。

⚠ 警告

水に落としたり、内部に水や金属、燃えやすい異物が入ったら、
① 速やかに電池を抜いてください。
② お買い上げ店およびオリンパスサービスステーションへ修理をご依頼ください。
そのまま使用すると火災や感電の危険があります。

⚠ 警告

航空機内や病院などで使用を禁止された場所では使用しないでください。
電子機器や医療用電気機器に影響をおよぼす場合があります。
医療機関内における使用については各医療機関の指示にしたがってください。

使用上のご注意

- 直射日光下の車の中や夏の海岸など、高温・多湿の場所に放置しないでください。
- 湿気やほこりの多い場所に保管しないでください。
- 水気がついたら、すぐに乾いた布で水分を拭き取りましょう。特に塩分は禁物です。
- 清掃する時、アルコールやシンナーなど、有機溶剤を使用しないでください。
- テレビ·冷蔵庫などの電気製品の上や近くに置かないでください。
- 砂や泥をかぶらないようにご注意ください。修理不可能なほどの故障になることがあります。
- 強い振動やショックを与えないでください。
- 水気の多い場所で使用しないでください。
- 磁気カード（銀行のキャッシュカードなど）をスピーカーやイヤホンの近くに置くと、磁気カードに格納されたデータが異常になることがあります。

〈データ消失に関する注意事項〉
メモリへの記録内容は誤操作、機器の故障、修理などで破壊されたり消えることがあります。大切な記録内容は、あらかじめメモに書き残されることをおすすめします。

故障かな？と思ったら

Q-1 操作を受け付けない。

A-1 ホールドスイッチがホールド側になっていませんか？
電池が消耗していませんか？
電池は正しく入っていますか？

Q-2 再生してもスピーカーから音が聞こえない、音が小さい。

A-2 イヤホンジャックにイヤホンが接続されていませんか？
音量つまみの操作で適切な音量に調節してありますか？

Q-3 録音できない。

A-3 録音可能時間がゼロになっていませんか？
ファイル件数が 100 件になっていませんか？
S フォルダーの同一日付内のファイル件数が 15 件になっていませんか？

Q-4 再生の速度が速すぎる。

A-4 早聞き再生になっていませんか？

Q-5 録音済み時間に対して録音可能時間が少なすぎる。

A-5 S フォルダーの他の日付に録音されたファイルが残っていませんか？

Q-6 ファイルの移動ができない。

A-6 移動先のフォルダーに 100 件のファイルが録音されていませんか？
S フォルダーからの移動、または S フォルダーへの移動をしていませんか？

＜アフターサービスについて＞

お買い上げいただきました本機を安心してご愛用いただくために当社では、次のアフターサービス体制をとっております。

●製品に関するお問い合わせは
オリンパスカスタマーサポートセンター
Tel ：フリーダイヤル 0120 – 084215
携帯電話・PHS からは 0426 – 42 – 7499
Fax : 0426 – 42 – 7486
受付時間/AM9:30 - PM5:00
土曜・日曜・祭日および弊社休業日はお休みさせていただきます。
〒 192-0032　東京都八王子市石川町 2951

オリンパスホームページ
http://www.olympus.co.jp で IC レコーダー（ボイストレック）および関連製品の技術情報を提供しております。
デジタルオリンパスサイト
http://www.digital-olympus.com で IC レコーダー（ボイストレック）および関連製品の製品情報を提供しております。

●製品の修理に関してはお買い上げ店か、お近くのオリンパスサービスステーションにお問い合わせください。当社では本機の補修用修理部品は、製造打ち切り後 6 年間を目安に保有しております。従いまして上記期間中は、原則として修理をお受けいたします。また期間後であっても修理可能の場合もあります。

●なお保証期間経過後の修理は有料となります。また、保証期間中でも運賃など諸費用は、お客様にご負担をお願いいたします。製品を送る場合は、必ず書留小包または宅配便をご利用ください。

主な仕様

記録媒体	内蔵型フラッシュメモリー
録音時間	VN-900 (8MB) HQ モード：約 22 分 SP モード：約 33 分 LP モード：約 90 分 VN-3600 (32MB) HQ モード：約 91 分 SP モード：約 137 分 LP モード：約 364 分 スピーカーø28 丸型ダイナミックスピーカー内蔵
イヤホンジャック	ø3.5mm、インピーダンス 8 Ω
マイクジャック	ø3.5mm、インピーダンス 2 kΩ
実用最大出力	120mW（スピーカー 8Ω）
電源	単 4 形乾電池 2 本（LR03 または R03）
電池持続時間	約 33 時間（アルカリ乾電池使用時で当社規定による連続録音測定値）
外形寸法	96mm（長さ）× 39mm（幅）× 21.5mm（厚み）（最大突起部含まず）
質量	60g（電池含む）
同梱品	本体 単 4 形アルカリ乾電池（2 本） 取扱説明書（保証書付き） 愛用者カード サービスステーションリスト

＊本機の仕様および外観は性能改良などのため、予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。
＊電池寿命は使用電池・使用条件により大きく変ります。
＊あなたが録音したものは、個人として楽しむほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。

アクセサリー（別売）

コネクティング・コード（イヤホンジャック ↔ マイクジャック）: KA232*
プラグ・アダプター（ミニミニプラグ → ミニプラグの変換用）: PA3
単一指向性マイクロホン（口述録音用マイク）: ME12
＊印のアクセサリーは、プラグ・アダプター PA3 と一緒にご使用ください。

＜保証規定＞

1. この保証書は、取扱説明書、品質表示ラベル等の注意書にしたがった正常なお取扱いにより発生した故障に対して、お買い上げ日から満一年間、当社が無料修理の責任を負うことを保証するものです。
2. 有効期間内に故障して無料修理を受けられる場合は、商品と本書をご持参ご提示の上、お買い上げの販売店又は当社サービスステーションに依頼して下さい。
3. 販売店、または当社サービスステーションにご持参いただくに際しての諸費用は、お客様にご負担願います。製品を送る場合は、必ず書留小包または宅配便をご利用ください。また販売店と当社間の運賃諸掛につきましては、輸送方法によって（問屋便以外を使用した場合）一部ご負担いただく場合があります。
4. ご転居、ご贈答品等でお買い上げ販売店に依頼できない場合は、別紙の最寄りのサービスステーションにお問い合わせ下さい。
5. この保証書は、本書に明示した期間、条件の元において無料修理をお約束するものです。従って、この保証書は、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。
6. 本製品の故障に起因する付随的損害（録音、再生に要した諸費用及び録音、再生により得べかりし利益の損失等）については保証致しかねます。
7. 保証期間内でも次のような場合には有料修理になります。
   イ. ご使用上の誤り及び当社サービスステーション及び指定する修理取扱い所以外で行われた修理・改造・分解・掃除等による故障。
   ロ. お買い上げ後の輸送、落下等による故障及び損傷。
   ハ. 火災・異常電圧・地震・水害・落雷・公害・その他、天災・地変による破損又は故障。
   ニ. 本書のご提示がない場合。
   ホ. 本書にお買い上げ年月日・シリアル No. お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
   ヘ. 電池等の消耗品による故障。
8. 保証の対象は本体のみです。

＜保証書取扱い上の注意＞

本書は日本国内においてのみ有効です。
(THIS WARRANTY CARD IS VALID ONLY IN JAPAN)
販売店名およびお買い上げ年月日が記載されていることを確認してください。記入もれがあった場合は直ちにお買い上げの販売店にお申し出ください。

＜保証責任者・保証履行者＞

オリンパス光学工業株式会社
〒 163-8610 東京都新宿区西新宿 1-22-2 新宿サンエービル